

財務戦略



高いROEを実現できる高効率経営を目標に、 価値創造のマネジメントを実践します

取締役 兼 常務執行役員 **辻次 賢二**

企業価値向上に向けて ～PBR改善に向けた取り組み～

保土谷化学グループは、中期経営計画「SPEED25/30」において経営目標としている、高いROEを実現することを目指し、「成長投資」「有利子負債コントロール」「株主還元」を重視し、戦略性の高いB/Sマネジメントと併せて価値創造のマネジメントを実践していきます。

2022年度のネット有利子負債や株主資本、株主資本比率を勘案すると、現在、当社の財務の健全性や安全性は高い水準にあります。当社は、さらなる収益力の増強とそれに伴うキャッシュ創出力の向上を追求していきます。これからの将来を見据えて投資領域を選別し、必要なリスクテイクと適切な資源配分をタイムリーに実行することにより、新たな価値を創造し、将来の企業価値の向上につなげていくことを目指します。

また、今後の成長投資の実行やそれを可能にするリスクバッファーとしての株主資本の水準を常に意識すると同時に、株主還元についても拡充を図っていく方針です。株主還元につきましては、短期業績の変動要因を低減し安定的かつ継続的な実行を目指し、DOE（株主資本配当率）を意識した還元を行っていきます。「成長投資」「有利子負債コントロール」「株主還元」の3つのバランスを堅持し、高いROEを実現できる高効率経営を目標に、1株当たり連結純利益（EPS）を着実に成長させることができる財務・資本戦略を持続していくことが重要と認識しています。

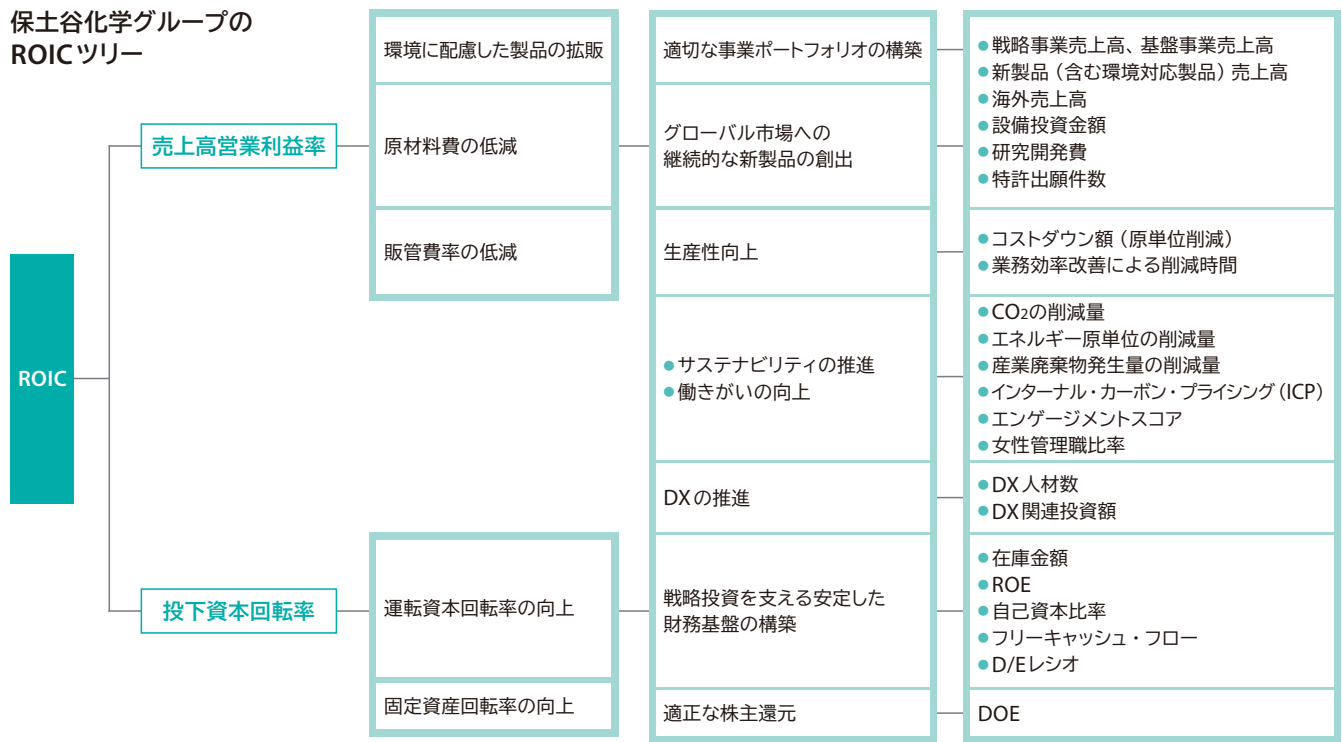
中期経営計画の成長投資と財務戦略

中期経営計画「SPEED25/30」の「2030年度のありたい姿」に掲げる「適切な事業ポートフォリオの構築」に向けた既存事業への投資、「グローバル市場へ向けた新製品の開発」に向けた研究・開発等の知的財産投資、「高い生産性の実現」に向けたあらゆる効率化を目的とした投資、人材拡充のための人的資本への投資等について、社内を設定したKGIとKPIを常に把握・管理しながら適宜適切に実行してまいります。投資に必要な資金については、営業活動によるキャッシュ・フロー、金融機関からの借入による資金調達等により、資金の流動性を確保することとしております。また、連結子会社では、原則として外部からの資金調達を行わず、親会社に一元化することにより、グループ全体での資金効率化を図っております。

また、保土谷化学グループは中期経営計画「SPEED25/30」

の「2025年度までの目指す姿」において、「財務面でのさらなる改善」を掲げており、2025年度の経営目標として、売上高、営業利益、営業利益率に加え、ROEについて目標を設定しております。事業戦略の推進による売上高および利益の向上を目指しつつ、資本効率の改善と健全な財務状態の維持により、「財務面でのさらなる改善」を進め、掲げた目標値の達成を目指します。資本効率の改善については、資本コストについて、WACC（Weighted Average Cost of Capital、ワック）を算出しており、有利子負債コストや株主資本コスト（資本資産評価モデル（CAPM：Capital Asset Pricing Model、キャップエム））の把握を踏まえ、収益計画や資本政策などに関する目標を設定しており、その実現に向けた経営資源の配分などを確実に実行してまいります。

保土谷化学グループの ROICツリー

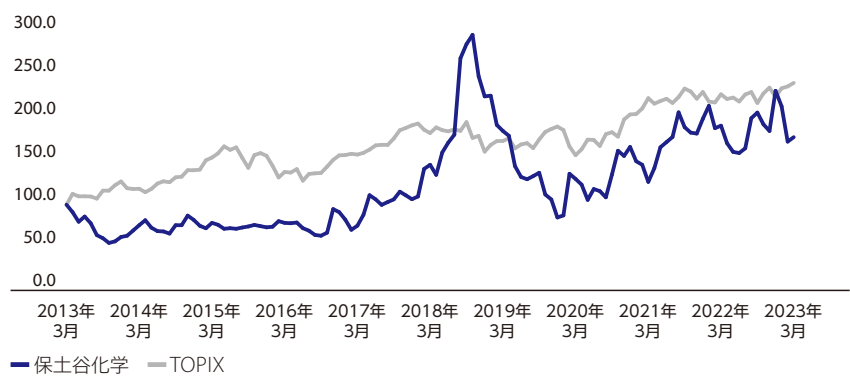


資本政策および株主還元方針

保土谷化学グループは、株主・投資家の皆様、お客様・お取引先様、地域・社会、従業員といったさまざまなステークホルダーとの適切な協働を通じて、健全かつ安定した経営基盤の構築と企業価値の持続的向上に努めます。獲得された利益については、「内部留保として投資などの活動に充当し、保土谷化学グループの成長につなげること」と、「株主の皆様へ利益を還元すること」の、

両者のバランスを適切に図ることを基本方針とします。また中期経営計画「SPEED25/30」の「2030年度のありたい姿」では「長期に継続して安定的な配当を実現している」を掲げております。株主還元に関しては、「DOE」を念頭におき、「SPEED25/30」で掲げた各種施策の推進による収益性の向上を前提としつつ、その還元として株主の皆様への配当を実行してまいります。

TSR



※ Total Shareholder Return (TSR)：株主総利回り。キャピタルゲインと配当を合わせた総合投資収益率。
 ※ TSRの計算は、保土谷化学は累積配当額と株価変動により、TOPIXは配当込の株価指数により算出（Bloomberg データ等により保土谷化学作成）。
 ※ グラフの値は、2013年3月末日の終値データを100としてTSRによる時価を指数化したもの（保有期間は2023年3月末まで）。

配当の推移

